

会員募集中!

会員登録を希望される方は、事前にコーディネーターと面談を行い、利用・活動についてのルール・確認、利用依頼や活動希望等の聞き取りを行います。

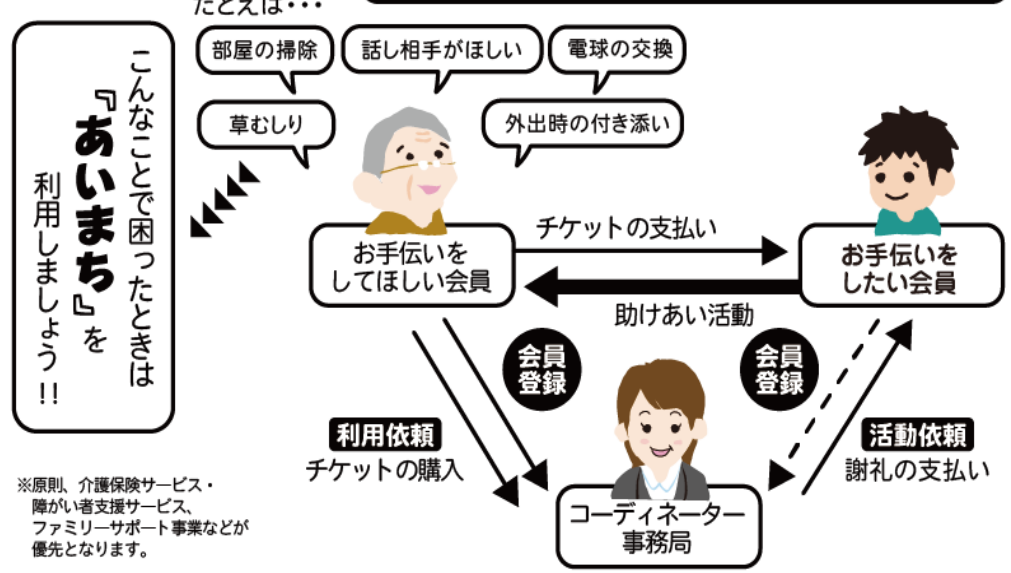
まちの 支えあい活動

通称『あいまち』

まちの支えあい活動通称『あいまち』とは?

「ちょっと困ったな、助けてほしいな」の声に地域住民同士が気軽に支え合える相互援助活動です。有償の活動ですが、営利を目的とせず、利用者の気持ちの負担軽減や感謝の想いを謝礼金のやり取りであらわしています。会員登録をすることで、助け合い活動をするこも、利用依頼をして支援を受けることもできます。一方的に「助けてあげる、助けてもらう」のではなく、「自分にできることで相互に支えあう」仕組みです。

まちの支えあい活動通称『あいまち』のしくみ



利用までの流れ

- ①会員登録
- ②相談受付(訪問・聞き取り)
- ③会員に活動を依頼
- ④お手伝いしてほしい会員とお手伝いしたい会員の顔合わせ
- ⑤利用開始

料金設定について

年会費 1,000円 (※会員登録時にお支払いください。)

利用する場合
利用料…800円(1時間)

● チケット制
(事前にチケットの購入が必要です。)
※1時間以降は30分単位(400円)で延長できます。

活動する場合
謝礼…600円(1時間)

● 利用料より謝礼としてお支払いします。
(一部は事務局運営費として利用します。)
※時間予約*にすることもできます。

*1・・・時間予約とは、謝礼を受け取る代わりに、ポイントとして貯め、自分や家族が困った時にポイントを使ってお手伝いをしてもらうことができるしくみです。

問合せ まちの支えあい活動「あいまち」事務局

(運営：社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会)

☎ 06-6913-7066 / 午前9時▶午後5時30分 ※日・祝休み

☎ 538-0051 鶴見区諸口5丁目浜6-12 (鶴見区在宅サービスセンター内)

🌐 <http://www.tsurumi-kushakyo.or.jp/aimachi>

まちの支えあい活動
あいまち

あいまち だより

第32号 2020年11月発行

編集・発行 大阪市鶴見区社会福祉協議会(あいまち事務局)

「認知症」という言葉は、皆さんご存知だと思いますが、「認知症」について説明することは出来ますか?

認知症って…

▶ あいまち会員研修会 (第3回目)

あいまち活動から広げよう! 認知症を見守り支える輪
～認知症サポーター養成講座～



日時：令和2年12月16日(水) 午後2時～3時30分
 場所：鶴見区在宅サービスセンター 2階 ボランティアルーム
 申込み：事務局窓口または電話で受付 (※先着順 定員20名)
 問合せ：まちの支えあい活動「あいまち」事務局
 電話 06-6913-7066
 (月～土曜 午前9時～午後5時30分)

認知症サポーターとは、何か特別なことをする訳ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り支える人です。研修会では、「物忘れと認知症の違い」「当事者の気持ちや関わり方」そして、「もしも自分が認知症になったらどうする?」などの話を鶴見区キャラバン・メイトの方に話していただきます。知っているようで知らない認知症について一緒に学びませんか?

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の面から、講座が中止になる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

※会場でのマスク着用、手指のアルコール消毒のご協力をお願いします。

研修会終了後には、認知症サポーターの目印となるオレンジリングを配付します!

